

2020年度 授業評価アンケート

実施期間：2021年3月19日～3月25日

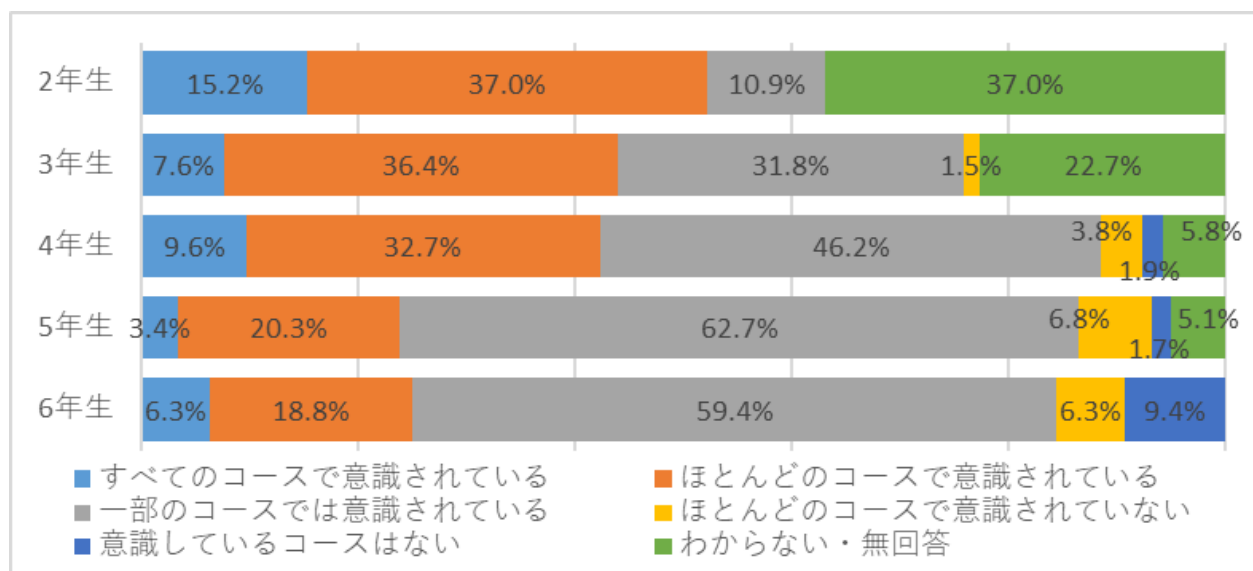
解答総数：340

有効回答：255

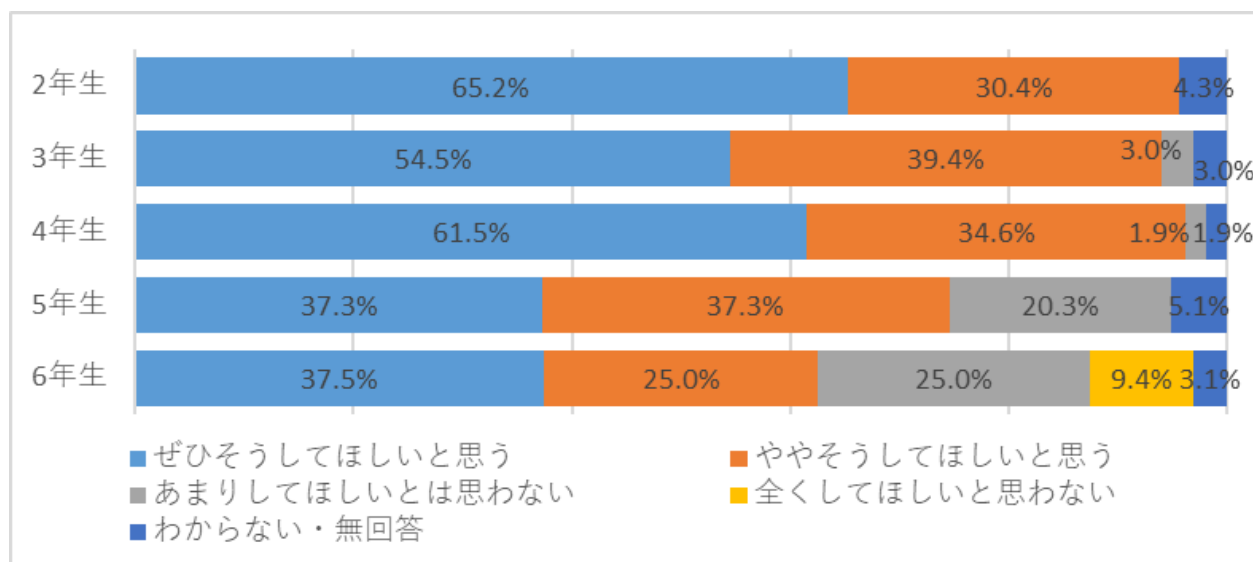
	回答者数	学生数	回答率
2年生	46	100	46.0%
3年生	66	103	64.1%
4年生	52	103	50.5%
5年生	59	97	60.8%
6年生	32	83	38.6%

【国家試験・CBTに関連して】

■国家試験やCBTを意識したカリキュラムになっていると思いますか

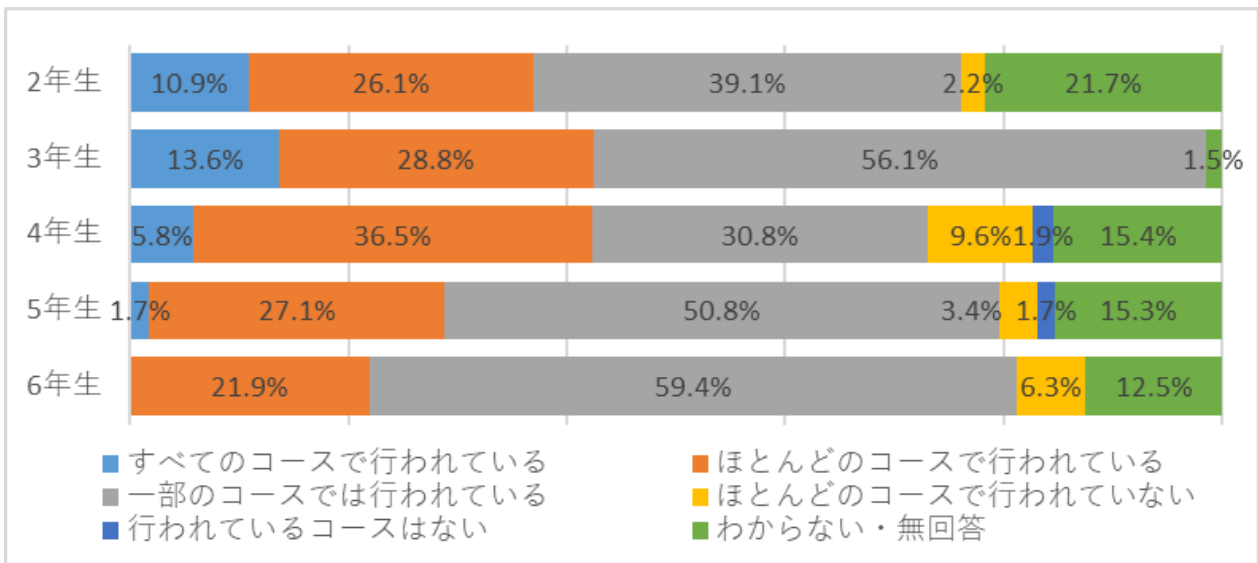


■国家試験やCBTを意識した講義、試験にしてほしいと思いますか

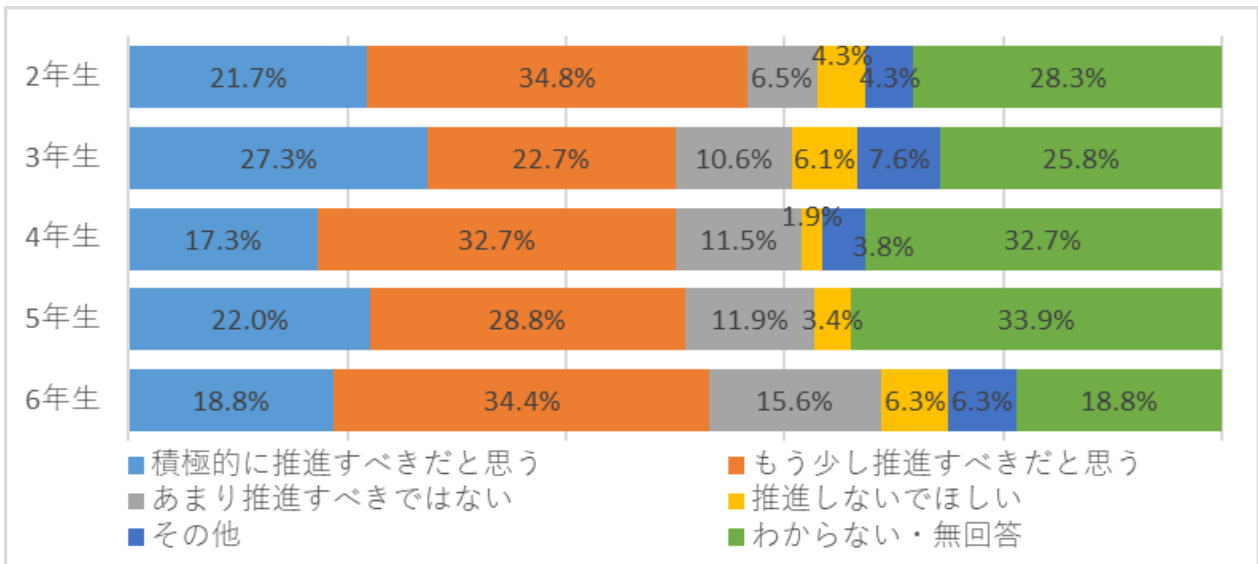


【アクティブラーニングおよび e-learning の活用に関して】

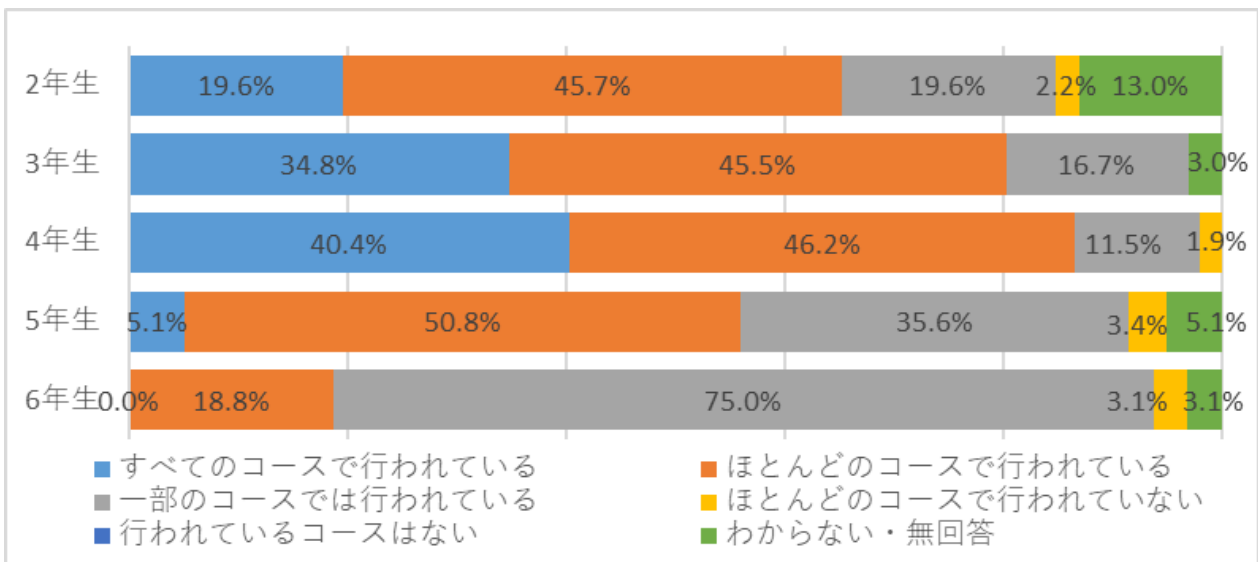
■アクティブラーニングが積極的に行われていると感じますか



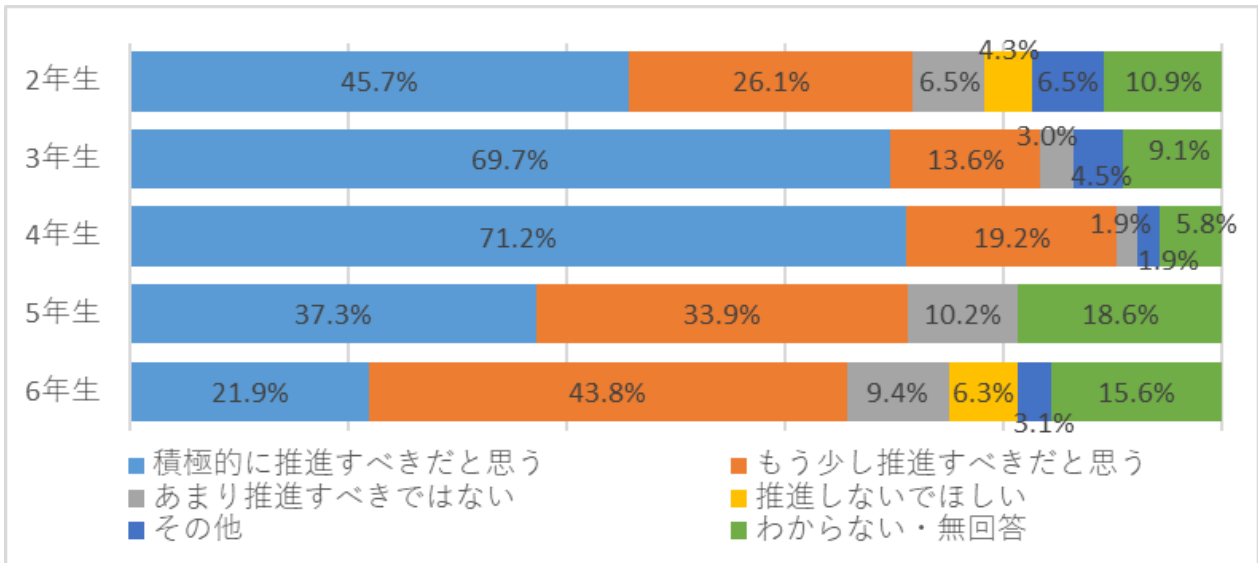
■アクティブラーニングの活用についてどう思いますか



■e-learning が積極的に行われていると感じますか

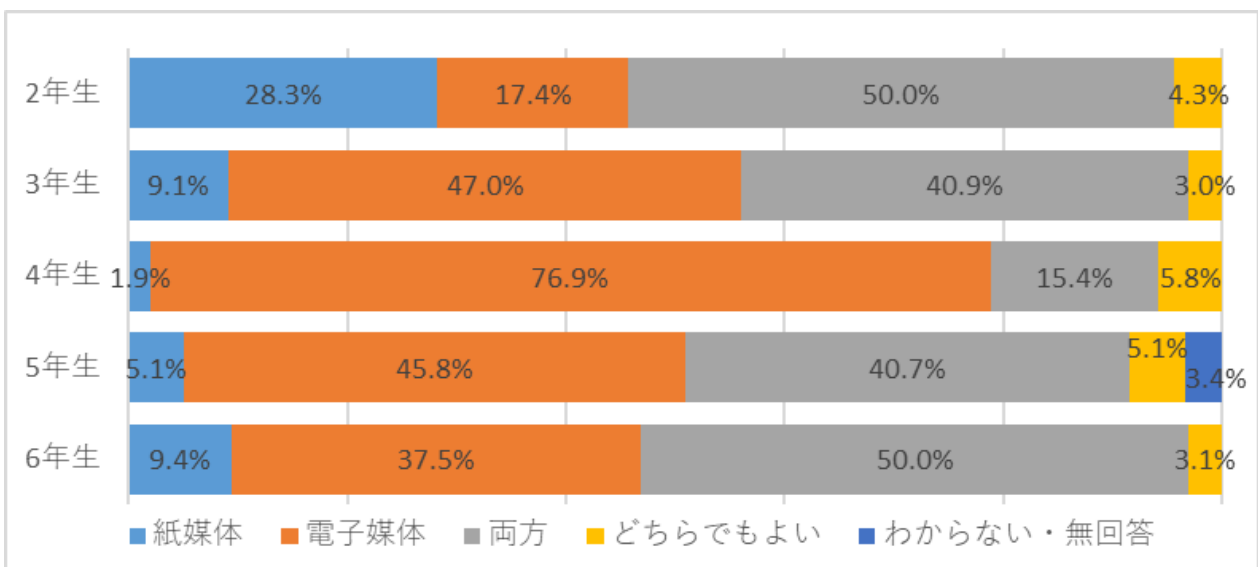


■e-learning の活用についてどう思いますか



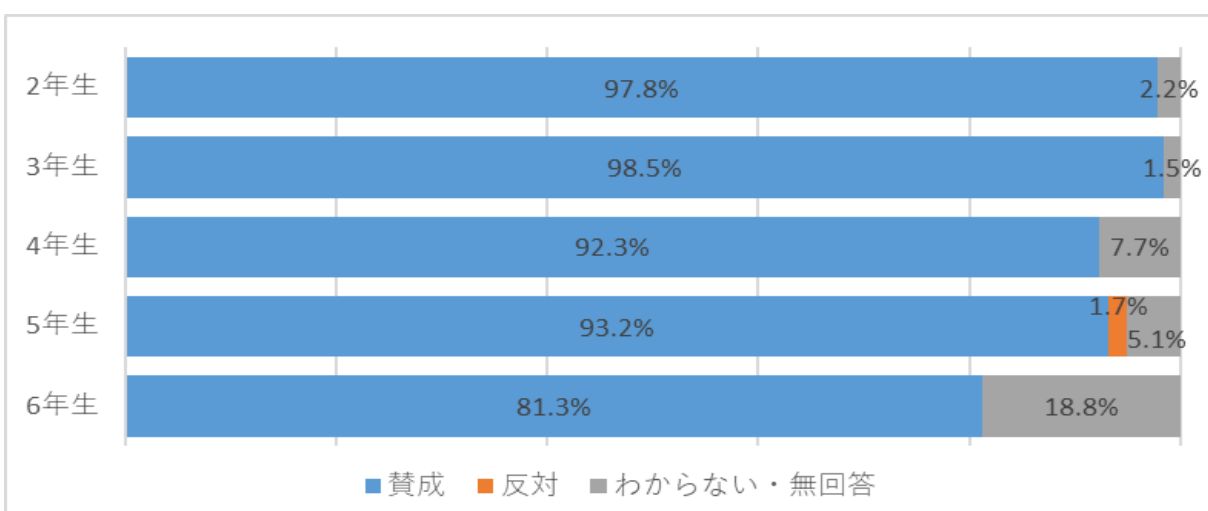
【講義資料について】

■講義資料について、紙媒体、pdfなどの電子媒体のいずれがよいですか



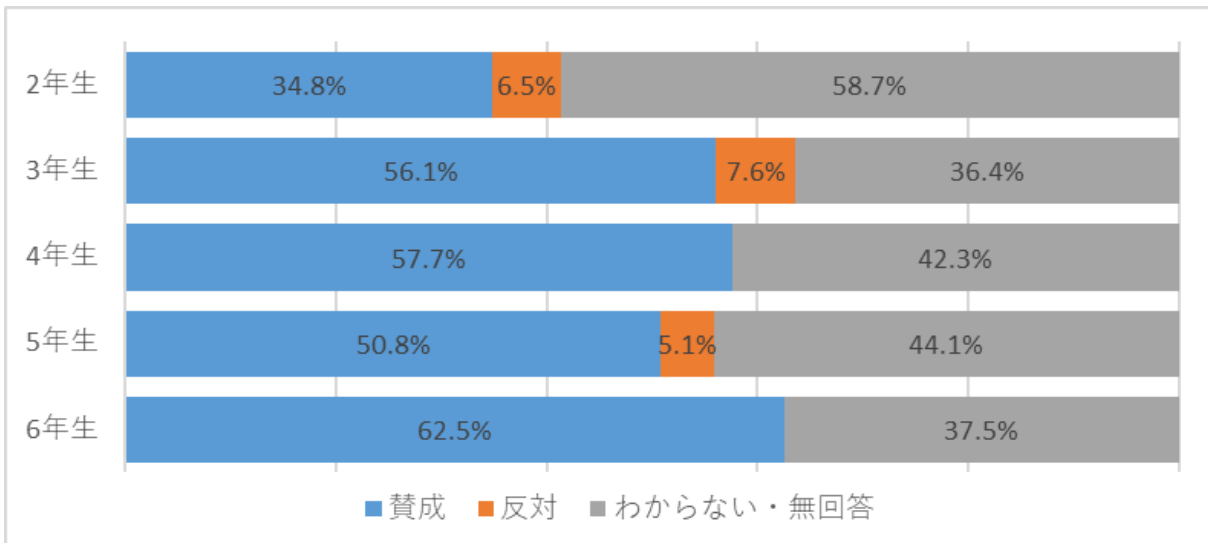
【過去問の公開】

■過去問を原則学生に公開することを検討していますが、過去問の公開についてどう思いますか

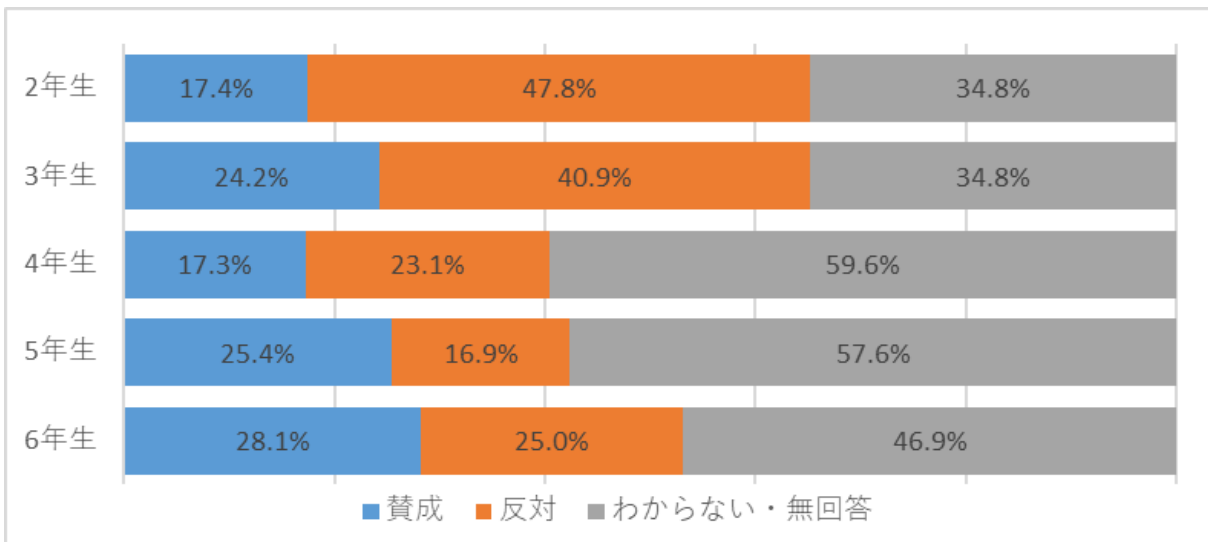


【カリキュラムの変更・統合に関して】

■現在 M2 で提供されている細胞生物学を M1 に移動することについてどう思いますか

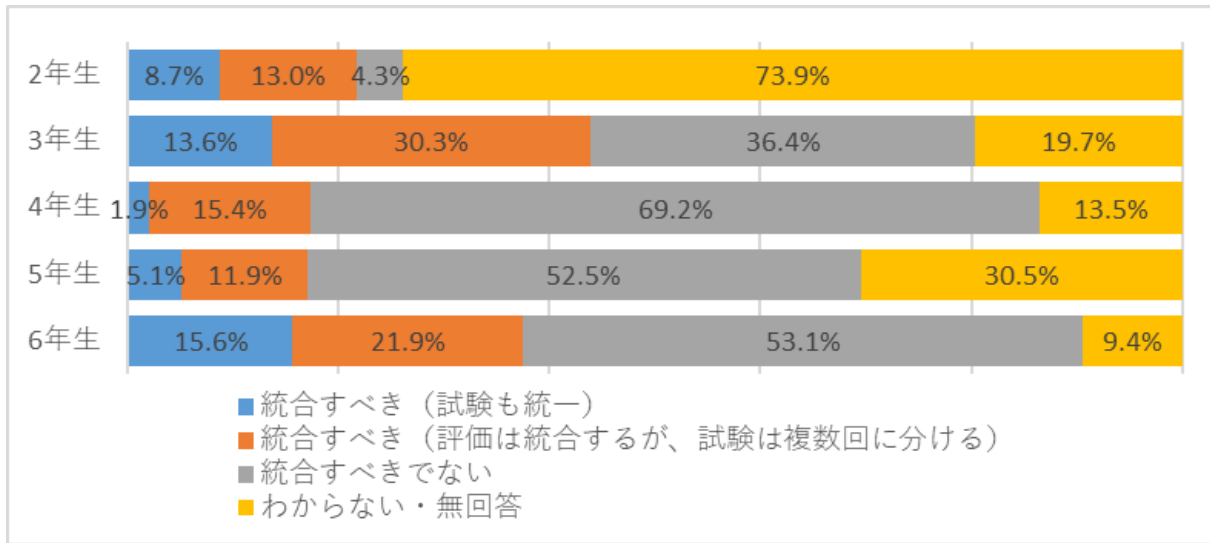


■現在 M1 で提供されている遺伝医学を M2 に移動することについてどう思いますか

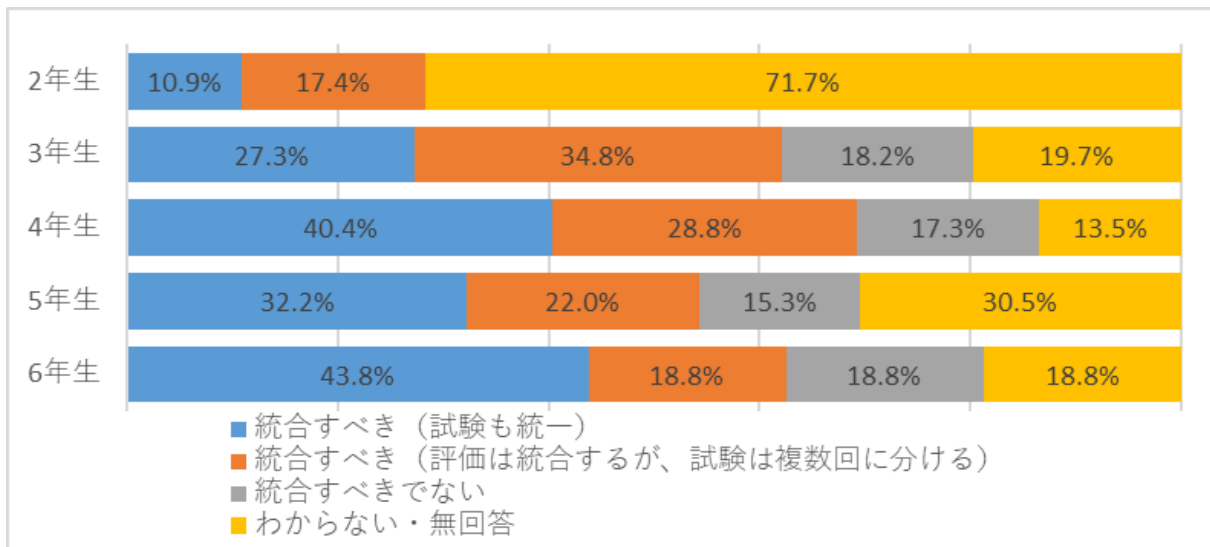


■M2 の循環器と呼吸器、および、腎泌尿器と生殖器を統合したいと考えています。統合すべきかどうかについて、以下の選択肢の中からいいと思うものを選択してください。ただ、試験回数が多い方がいいとの意見もありますので、試験のみ複数回に分けるという選択肢を設けています。

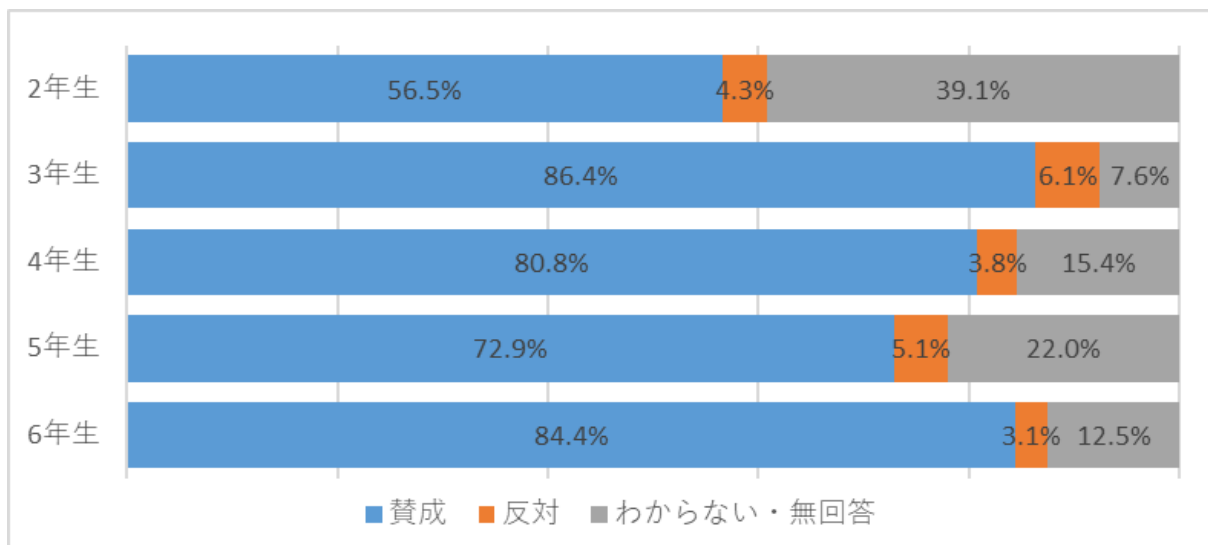
〈循環器と呼吸器〉



〈腎泌尿器と生殖器〉

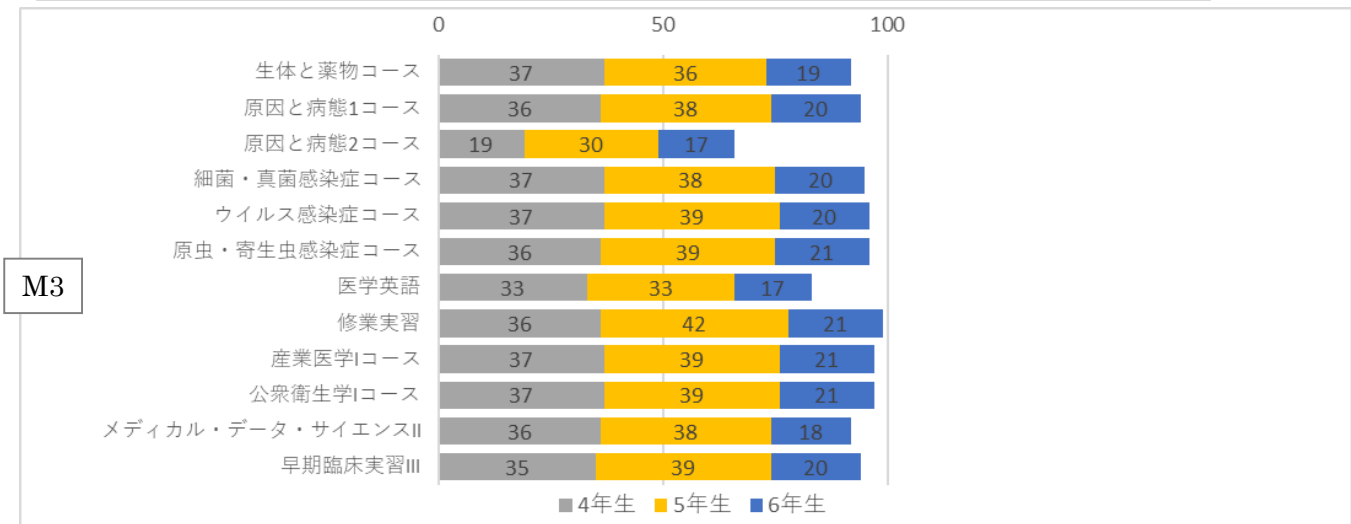
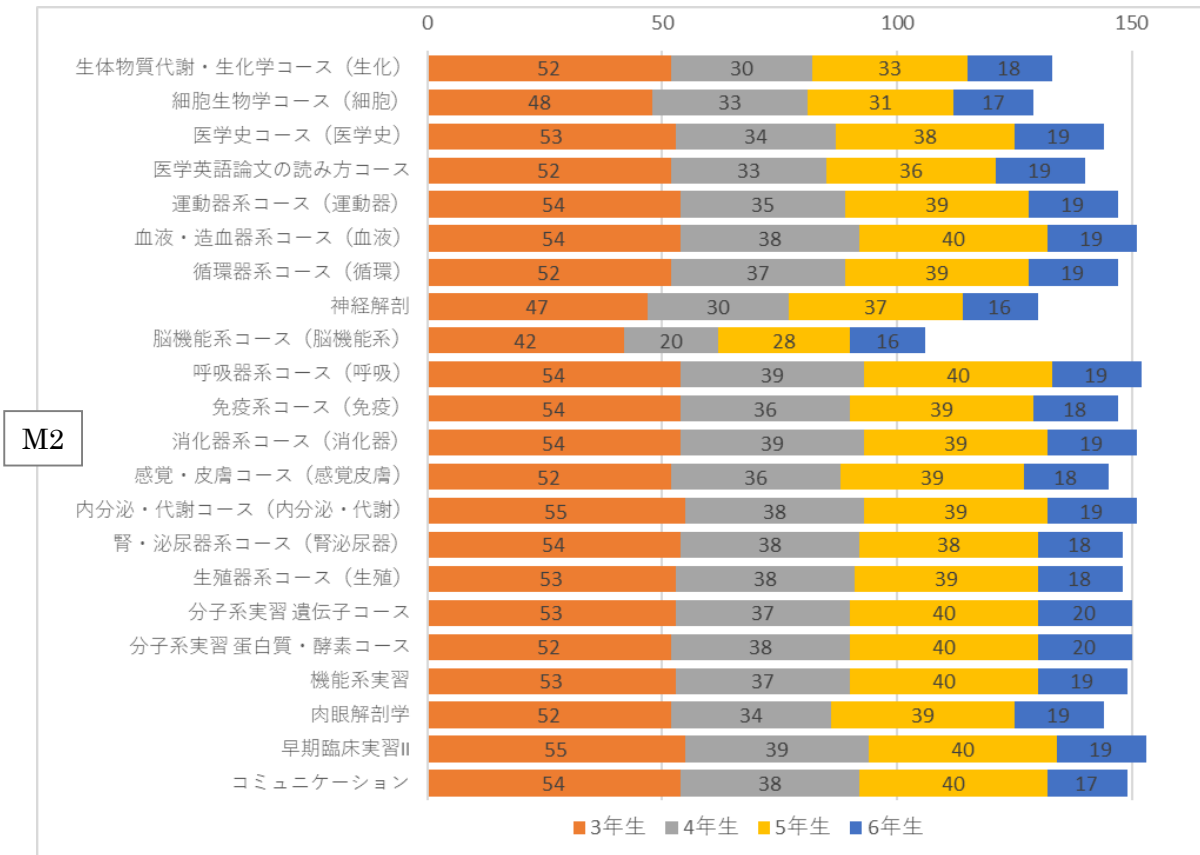
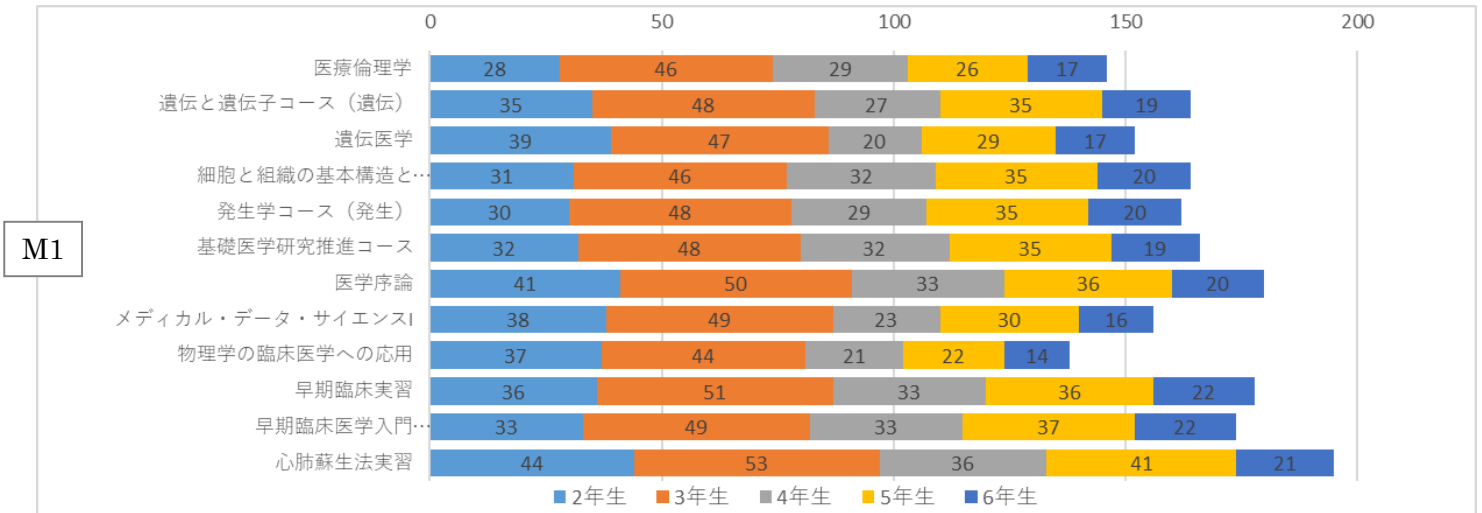


■運動器について、e-learning を活用し、講義回数の削減を検討しています。また、マクロ解剖の直前に運動器の実習を行い、効率化したいと思います。本件についてどう思いますか



■学年別の調査

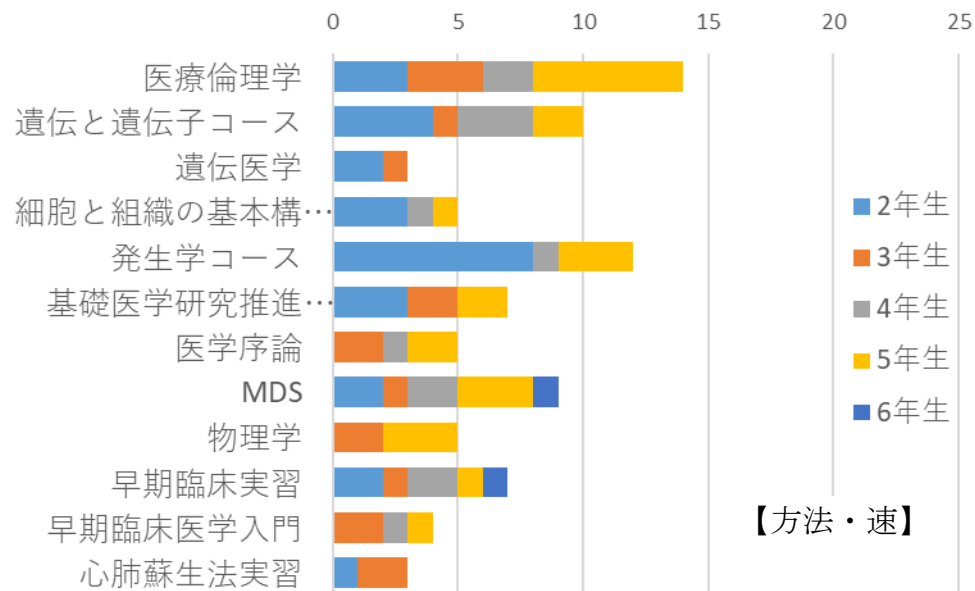
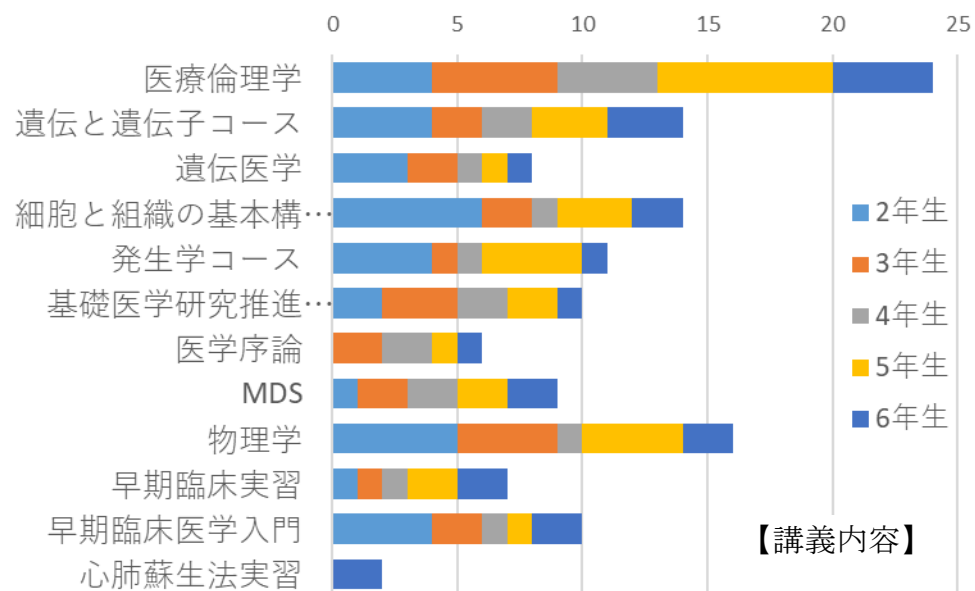
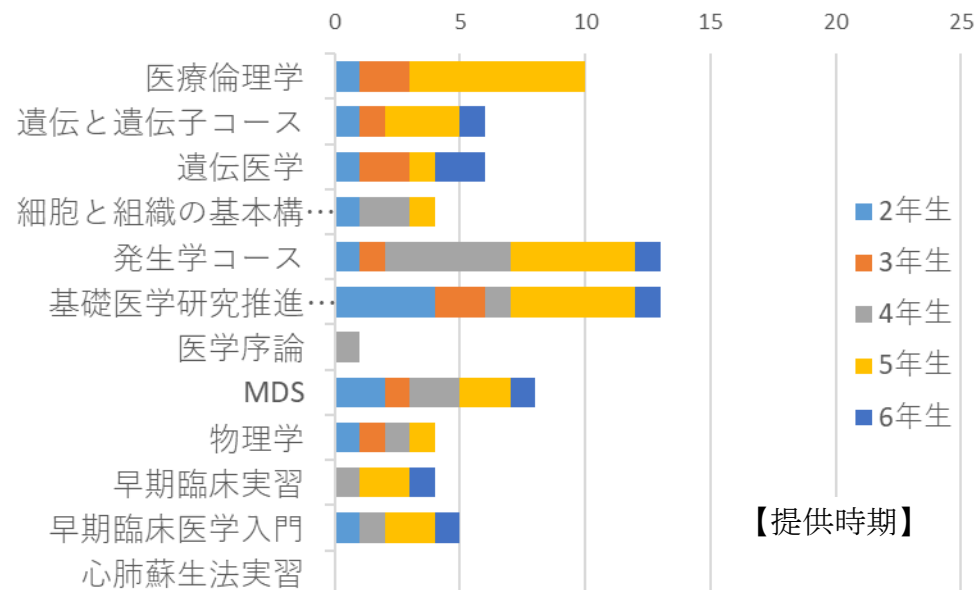
各学年のカリキュラムについて、改善した方がいいと思う項目が「ない」と回答のあったもの

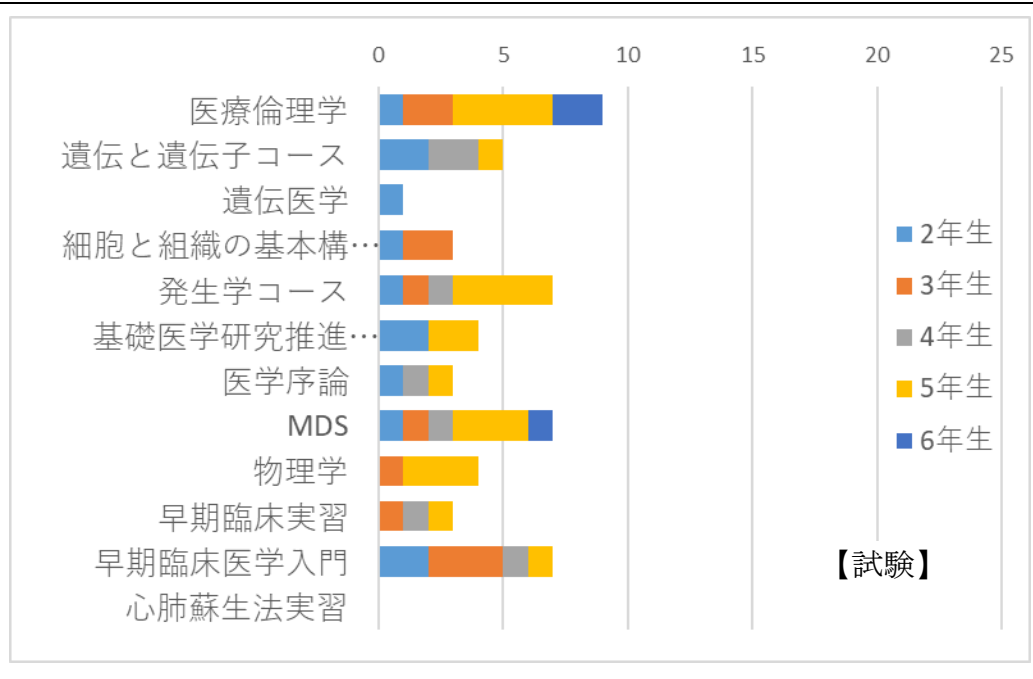
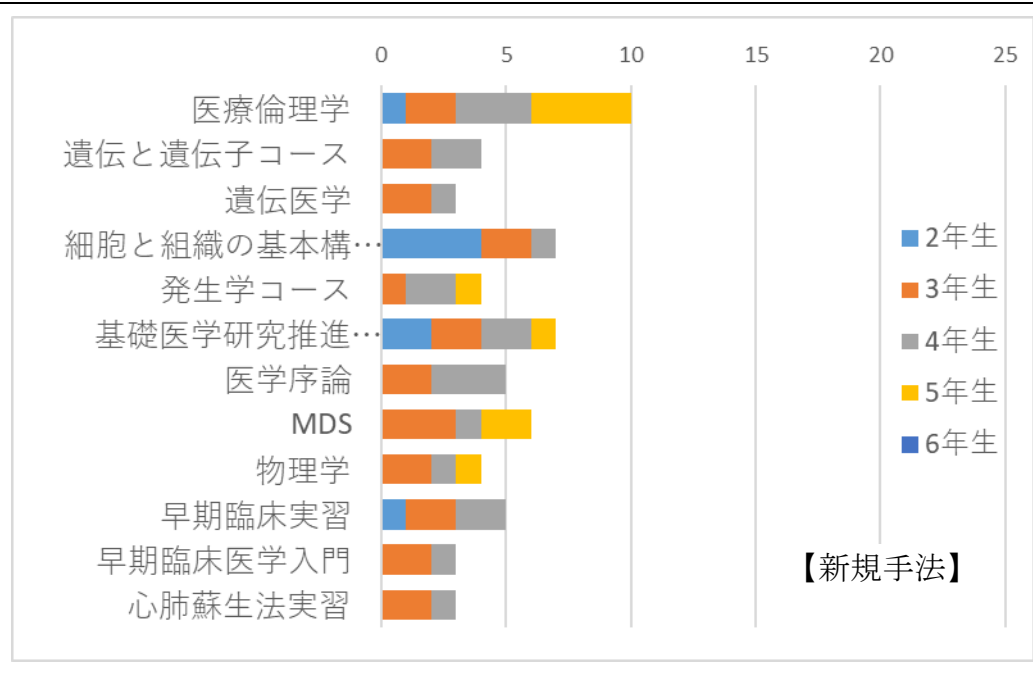
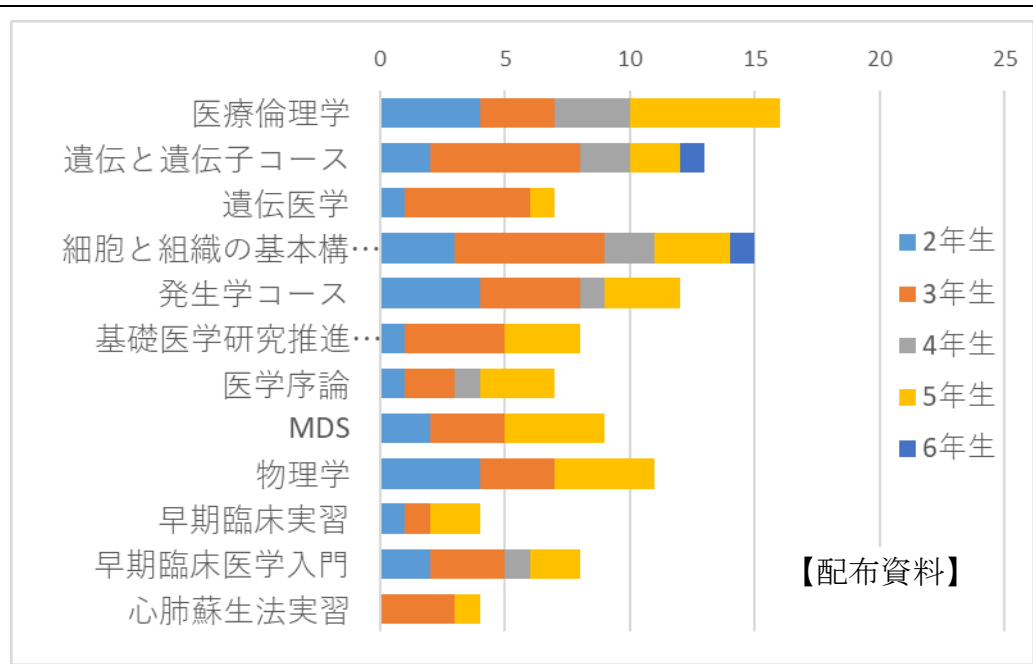
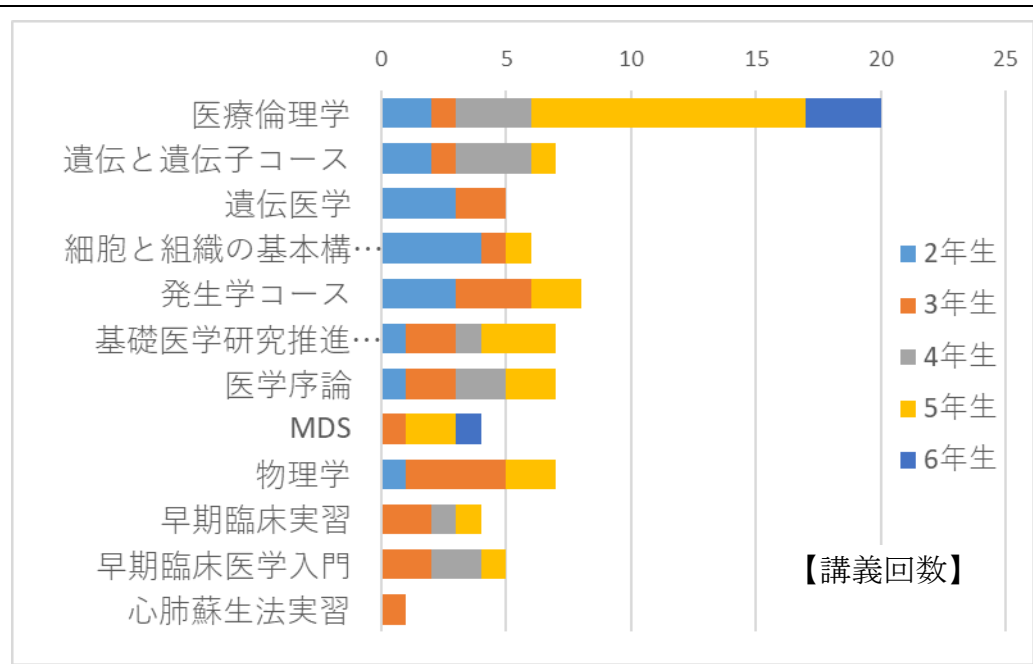


M1 のカリキュラムについて

改善した方がいいと思う項目にチェックを入れてください。項目は以下の通り。

- 1) 提供時期
- 2) 講義内容（難易度を含めて）
- 3) 方法・速（方法やスピードを含めて）
- 4) 講義回数
- 5) 配布資料
- 6) 新規手法（e-learning やアクティブラーニングの活用など）
- 7) 試験（時期・回数を含む）

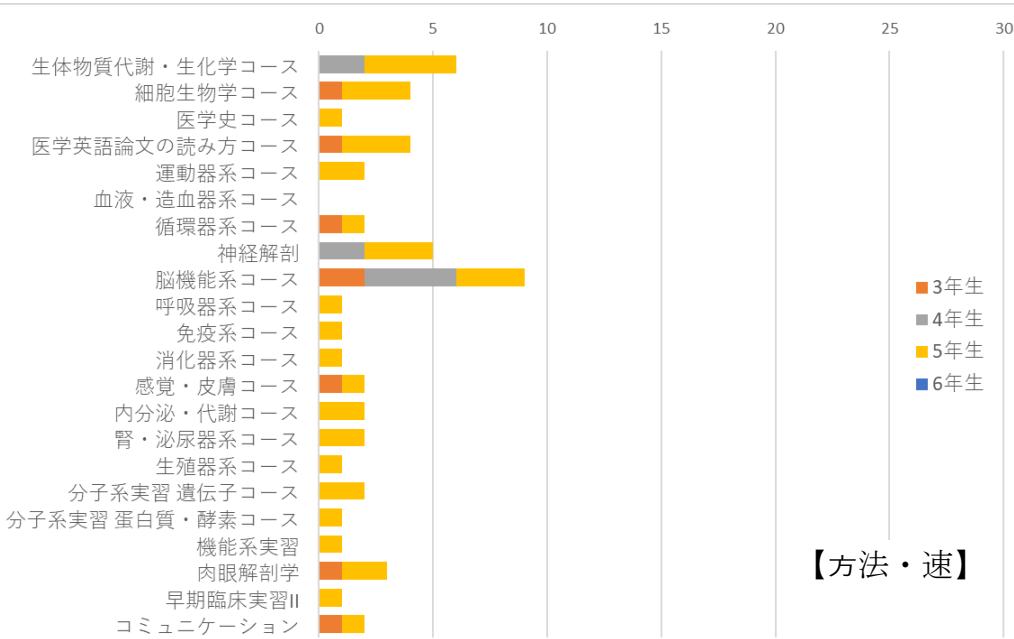
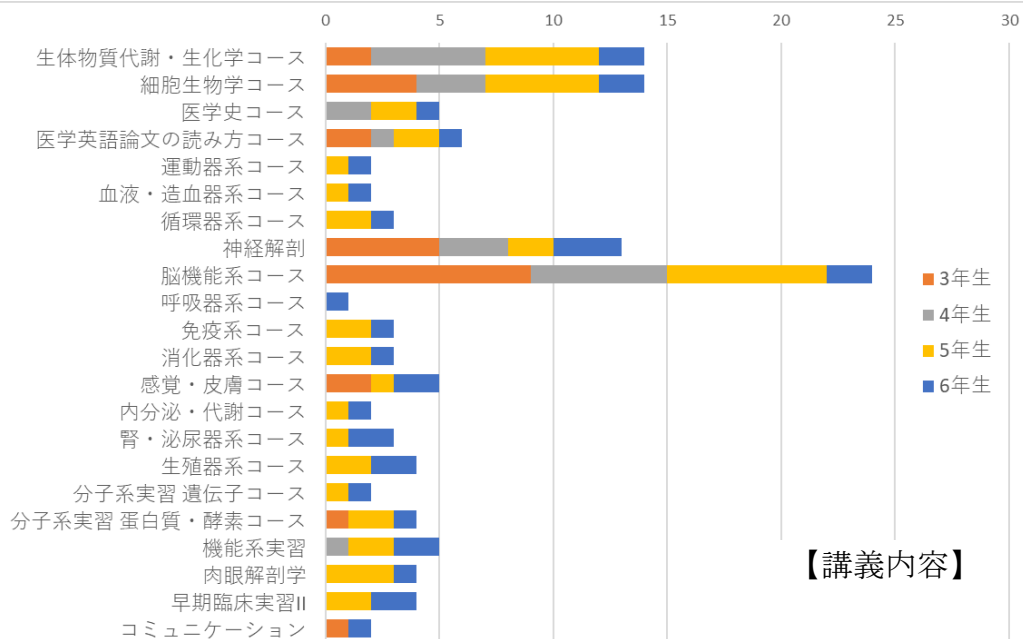
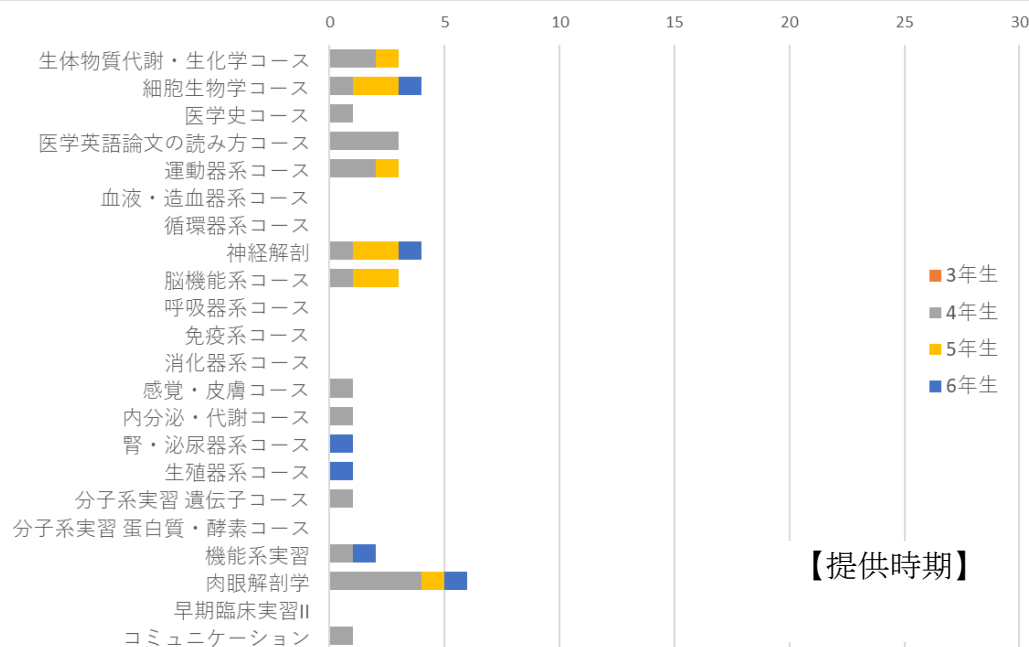


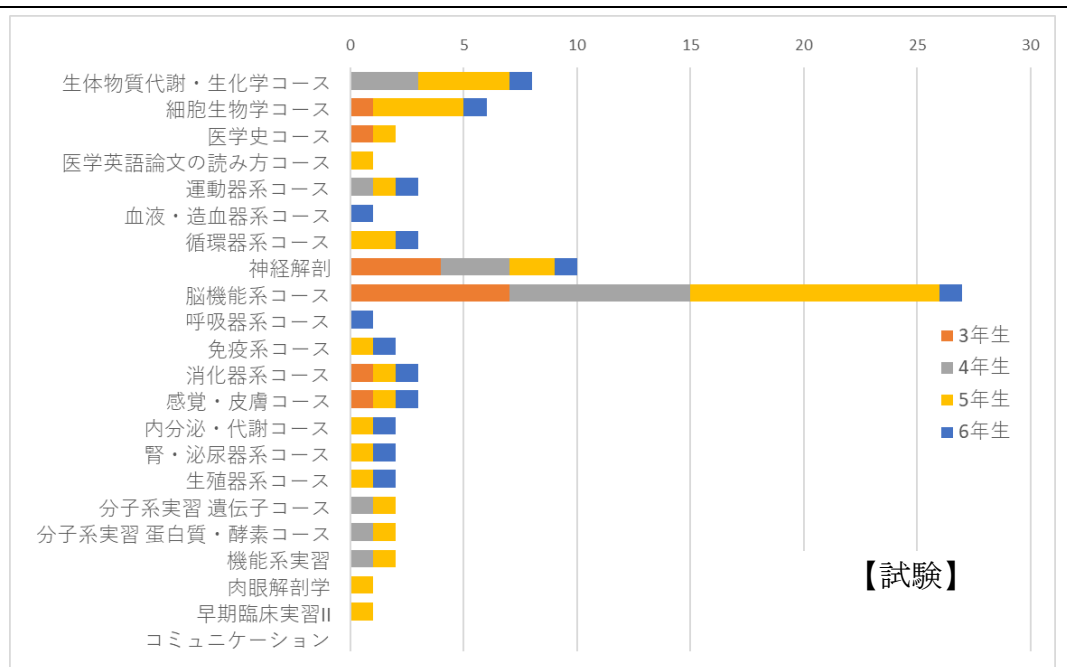
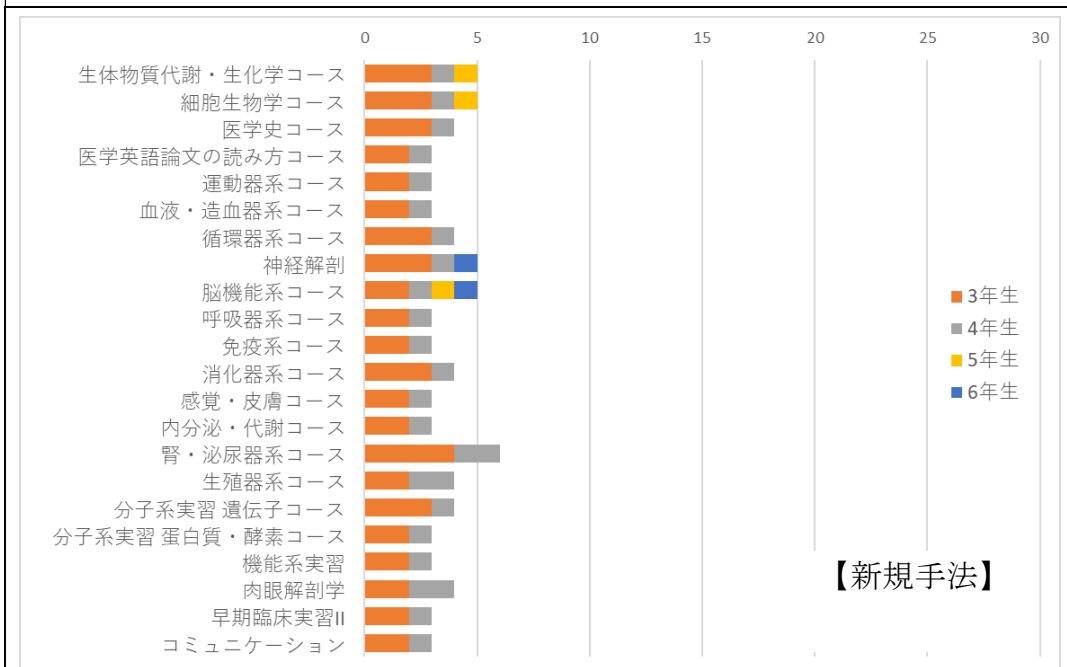
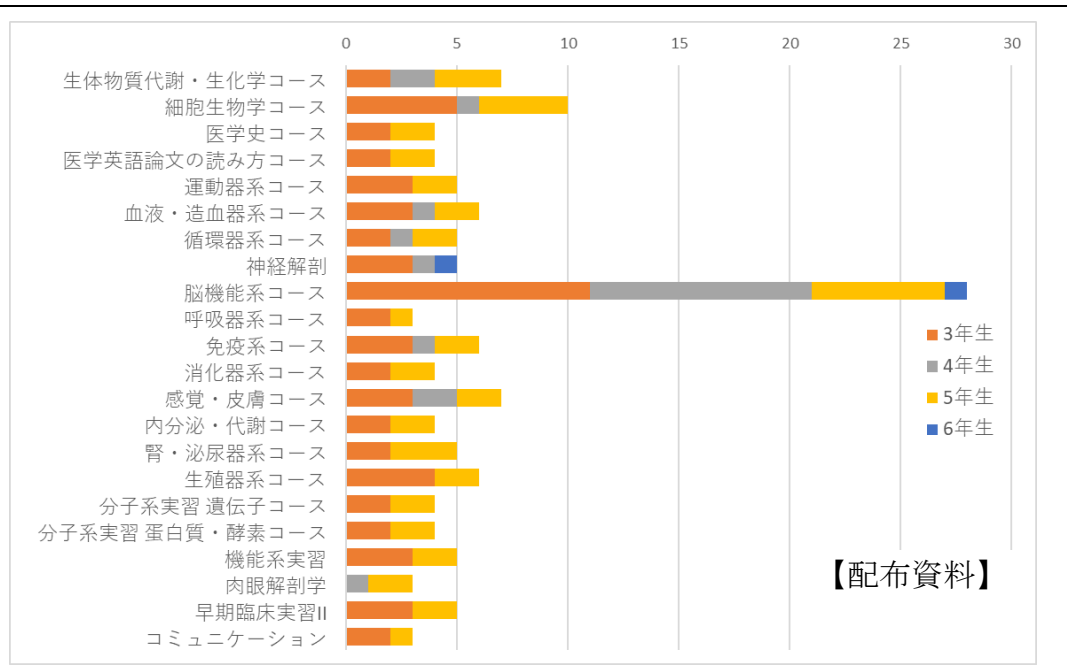
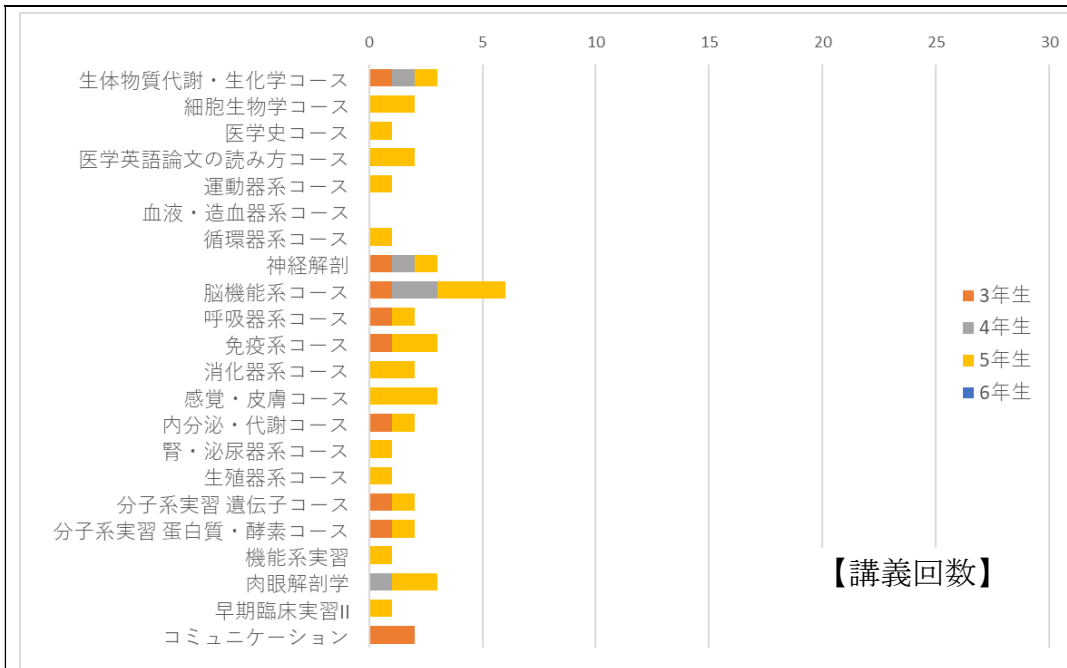


M2 のカリキュラムについて

改善した方がいいと思う項目にチェックを入れてください。項目は以下の通り。

- 1) 提供時期
- 2) 講義内容（難易度を含めて）
- 3) 方法・速（方法やスピードを含めて）
- 4) 講義回数
- 5) 配布資料
- 6) 新規手法（e-learning やアクティブラーニングの活用など）
- 7) 試験（時期・回数を含む）





M3 のカリキュラムについて

改善した方がいいと思う項目にチェックを入れてください。項目は以下の通り。

- 1) 提供時期
- 2) 講義内容（難易度を含めて）
- 3) 方法・速（方法やスピードを含めて）
- 4) 講義回数
- 5) 配布資料
- 6) 新規手法（e-learning やアクティブラーニングの活用など）
- 7) 試験（時期・回数を含む）

